

【2022年10月19日】

送付枚数 本票含め3枚

報道機関 各位

## 件名：市民公開講座『誰もがなりうる「ひきこもり」の正しい知識』開催 【全国初 山口大学×宇部市 ひきこもり支援体制充実へ】

秋冷の候、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび山口大学・宇部市の共催により、市民公開講座『誰もがなりうる「ひきこもり」の正しい知識  
—SDS 宇部モデルの構築に向けて—』を下記のとおり開催します。

現在、我が国のひきこもり者は約115.4万人とされ、社会的問題となっています。また、ひきこもり  
者を支える親が80代になり、精神的・経済的に限界を迎えた、いわゆる「8050問題」が深刻化してい  
ます。

このような社会的課題を解決するための仕組みづくりは進められていますが、「ひきこもり」に対する  
誤解や偏った知識によって相談ができずに孤立している家族の存在、また仮に相談窓口にとどり着いた  
としても支援者の理解不足からたらい回しにされ、適切な支援が受けられないといった課題が浮き彫り  
となっています。

山口大学と宇部市はそのような地域の課題を解決するために、2022年7月1日に医学部に「社会連携  
講座 SDS 支援システム開発講座※」を設置しました。この講座では、宇部市と協力してひきこもり支援  
体制の構築と支援人材の育成を目指します。大学と地域の連携によるこのような支援人材育成の取り組  
みは全国初で、この活動を通じてひきこもり支援体制の充実（宇部モデルの確立・拡大）が期待されま  
す。

このたび開催する市民公開講座では、SDS 支援システム開発講座の山根俊恵教授による講演、および  
元当事者と家族のパネルディスカッションを行います。まずは、一般市民の皆様には正しい知識を持って  
もらうことで、誰一人として孤立することない地域づくりを進めていきます。

つきましては、広くご周知いただきますとともに、取材及び報道等についてご高配賜りますようよろ  
しくお願い申し上げます。なお、**取材をご希望される場合は、11月2日（水）までに山口大学医学部総  
務課総務係へご連絡**いただきますようお願いいたします。

※SDSとは、Social Distancing Syndrome（社会的距離症候群）の略です。

### 記

1. 日 時 2022年11月5日（土）10:00~12:30
2. 場 所 山口大学医学部附属病院 A棟1階オーデトリウム  
〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1  
Zoom ウェビナーによるオンライン同時開催
3. 参加対象者 宇部市在住者または宇部市勤務・在学者（要申込）
4. 参加費 無料
5. お申込 申込フォーム【申込締切：10月21日（金）】

<https://ds23e.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~jimu/form/?en=220708094129>

申込フォーム



●この件に関する詳細は下記までお問い合わせください

山口大学医学部総務課総務係  
〒753-8511 宇部市南小串1丁目1番1号  
TEL : 0836-22-2007  
FAX : 0836-22-21113  
E-mail : me202@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部  
総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田1677-1  
TEL : 083-933-5007  
FAX : 083-933-5013  
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

市民公開講座

# 誰もがなりうる 「ひきこもり」の正しい知識 ～ SDS 宇部モデルの構築に向けて～

今お困りではありませんか？

大切なご家族や子どもさんのこころの悩み  
お部屋から出てこない...  
大切な人を支えたい..  
でもどうしたらいいかわからない...

その様なお困りごとありませんか？

まずは一歩踏み出して正しい知識を得てみませんか。

参加  
無料

定員

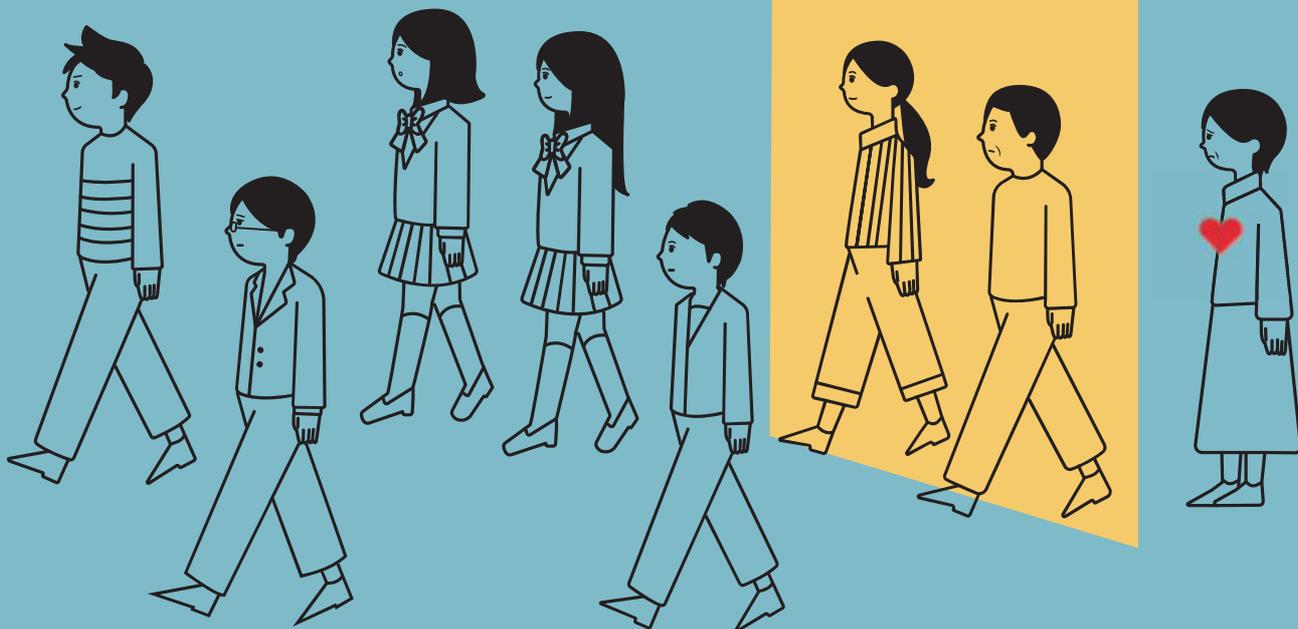
(先着順)

会場 100名

※事前申込制

オンライン(Zoom)300名

申込締切 10/21 (金)



2022

# 11.5 (土)

10:00 ~ 12:30 (開場 9:30)

■場 所: 山口大学医学部附属病院

A棟1階オーデトリウム

■参加対象者: 宇部市在住者または宇部市在勤・在学者

〈プログラム〉

- ・ 講演 山口大学医学部  
SDS 支援システム開発講座  
教授 山根 俊恵
- ・ パネルディスカッション  
コーディネーター: 山根 俊恵

パネリスト

家族「ひきこもりの子を持つ親の思い」  
元ひきこもり当事者「絶望・焦燥から希望へ」

※SDS(Social Distancing Syndrome)は社会的距離症候群のことです。

◆注意事項◆

新型コロナウイルス感染予防のため公開講座当日は、参加対象者の皆様に以下のご協力をお願いします。  
●マスク着用 ●会場での手指消毒及び体表温度測定  
※なお、風邪などの症状があり、体調不良を感じる場合は、参加をお控えください。

〈問い合わせ先〉

〒755-8505 宇部市南小串1-1-1  
山口大学医学部 SDS支援システム開発講座  
e-mail:sdsshakai@yamaguchi-u.ac.jp

共催: 山口大学・宇部市

後援: 山口県/山口県警察本部/宇部市教育委員会/(公財)山口県看護協会/(福)山口県社会福祉協議会/(福)宇部市社会福祉協議会  
(一社)日本精神科看護協会/(一社)山口県介護支援専門員協会/(一社)宇部市医師会/(一社)宇部歯科医師会/(一社)宇部薬剤師会  
山口県精神保健福祉協会/宇部市障害者ケア協議会/山口朝日放送(株)/(株)宇部日報社/(株)FMきらら

参加受付は  
こちらから



市民公開講座 誰もがなりうる「ひきこもり」の正しい知識 会場案内図

日時：2022年11月5日（土）10：00～  
場所：〒755-8505 山口県宇部市南小串 1-1-1  
山口大学医学部附属病院 A 棟 1 階  
オーディトリウム

